

## 非正規雇用の外国人労働者

—業務請負・派遣として就労する日系フィリピン人を中心に—

### Non-regular foreign labors: Focusing on Japanese-Filipinos who work at dispatch companies

齊藤優 (神戸大学・院)

SAITO Yu (Graduate School of Kobe University)

saitoyu15@gmail.com

本報告では、兵庫県豊岡市で就労する外国人労働者の一例として、日系フィリピン人に焦点を当て、彼らの雇用環境と移動のあり方について明らかにする。豊岡市の外国人住民 816 名のうち、フィリピン人は 196 名と全体の 24% 占めており、ベトナム人、中国人に次いで 3 番目に人口の多い集団となっている (2022 年 2 月末時点)<sup>1</sup>。彼らの在留資格に注目すると、永住者、定住者、日本人配偶者等といった長期間居住可能な資格を保有する人たちが 9 割を占める。こうした長期間居住可能なフィリピン人は大きく 2 つの類型に分かれる。一方は、日本人夫とフィリピン人妻を中心とする国際結婚者である。もう一方は、本報告において着目する「定住者」の在留資格保有者を中心とする日系フィリピン人である。尚、本報告では 1945 年以前にフィリピンへ移住した日本人の子孫たちと、1945 年以後に日比国際結婚により日系の資格を有するようになった世代の両者を日系フィリピン人と総称する。

まず、同市における近年のフィリピン人人口推移を確認する。フィリピン人人口は 2006 年～2016 年までは 80 人程度で推移していたが、2017 年では約 160 人に急増している。2018 年には約 120 人に減少したが、2019 年及び 2020 年では再度 160 人程度に人口が回復している。続く 2021 年には約 190 名に上るなど、更なる人口増加が確認されている。この人口変動の要因となっている存在が日系フィリピン人であることが調査研究から明らかとなってきた。

続いて、日系フィリピン人たちの雇用環境に視点を移そう。2019 年度の調査研究の結果では、豊岡市在住フィリピン人のうち、約 7 割が同一の業務請負業者・人材派遣会社から雇用されていることが推測される (豊岡市 2020)。また、その内、約 4 割が同じ製造業の企業で就労していることが明らかとなった。このように、調査対象の日系フィリピンの大半は、非正規雇用の外国人労働者として、業務請負業者・人材派遣会社を介する形で製造業に従事している。彼らは工場の稼働に合わせた 3 交代あるいは 2 交代制の勤務シフトで就業している。雇用契約については 1 ヶ月～3 ヶ月毎といった、数ヶ月単位での更新制がとられている。また、彼らは業務請負業者・人材派遣会社が用意した住居で生活しており、

---

<sup>1</sup> 豊岡市住民基本台帳データ (2022 年 2 月末日時点) に基づく。

給料の一部が家賃として差し引かれている。彼らの住居は、送迎バスの停留所付近に集約される形で用意されており、フィリピン人の小規模集住がみられている。こうした日系フィリピン人を取り巻く環境というのは、梶田ら（2005）の指摘するような、フレキシブルな労働力として扱われ、労働市場の構造に見合うような短期的な生活様式の中で就労していた日系ブラジル人たちの姿を重なるものが多々あるように思われる。

最後に、日系フィリピン人の移動の様相について紹介したい。彼らは近年豊岡市に移動してきた新しい世代の住民である（齊藤 2021）。加えて、彼らの多くはフィリピンから直接豊岡市へ移動したのではなく、日本国内の他の都市・地域での居住および就労経験がある。聞き取り調査から見てきたのは、日系フィリピン人たちが業務請負業者・人材派遣会社を渡り歩くという形で日本国内を移動し続けている姿である。そしてその移動のルートは、大都市を中心に展開されているというよりも、さまざまな地方都市を転々とする傾向にあった。この背後にあるのは、業務請負業者・人材派遣会社の企業戦略として、産業の中心地域から周辺地域へと市場を拡大させていったことと呼応しているように思われる。日系フィリピン人たちにとって、現在居住する豊岡市は一時的な「止まり木」なのかもしれない。

#### 〈参考文献〉

梶田孝道・丹野清人・樋口直人，2005，『顔の见えない定住化：日系ブラジル人と国家・市場・移民ネットワーク』名古屋大学出版会。

齊藤優，2021，「日本への定着に向けた日系フィリピン人の選択」『社会学雑誌』第38号，pp.107-121.

豊岡市，2020『2019年度 豊岡市・神戸大学共同研究「外国人住民に関する調査研究」報告書』，(2022年3月14日最終閲覧，[https://www.city.toyooka.lg.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_/001/011/099/houkokusho.pdf](https://www.city.toyooka.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/011/099/houkokusho.pdf))

#### 付記

本報告は、2019年度および2020-2021年度豊岡市・神戸大学共同研究「外国人住民に関する調査研究」による研究成果の一部に基づいています。